

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	35783	
事業名	パーソナルアシスタンス事業費						
評価担当課	所 属	保)障がい保健 障がい福祉課			電話番号	011-211-2938	
施策名	多様なニーズに応じた住まいが確保されているとともに、在宅医療						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	【当初の課題と対応経緯】重度障がい者の在宅介護の充実のため、平成21年度に3か月間のモデル事業を実施し、平成22年4月から本格実施した。資格を持たない地域住民が介助を行うことが可能な制度のため、介護人材の不足を補う機能も有しており、セルフマネジメントを希望する利用者にとっては、介護時間数の延伸も可能な制度となっている。 【新たな課題や社会的ニーズ】無資格の地域住民からの介助や突然の介助キャンセル等を不安視し、セルフマネジメントを負担に感じる利用者も一定数いるため、サポートセンターによる支援を継続し運用改善などを検討していく必要がある。また、介護人材不足が続いているため、引き続き事業を行う必要がある。					
	事業内容(何を実施し)	【目的】重度障がい者への個別ニーズに応じた介助による地域生活の充実 【内容】介助費用の支給とPAサポートセンターの委託 ①扶助費 利用者が地域の介助者と直接契約を締結して介助を受けた場合に介助費用を支給する。 ②委託費 PAサポートセンターを設置し、利用者と地域の介助者に対する相談支援を行う。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	常時介護を必要とする重度障がい者の自立した地域生活の実現					
	他都市の状況	他の政令指定都市で同様の制度を実施している都市はない。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
令和4年度決算額	234,488 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0 人 工	
令和5年度予算額	257,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0 人 工	
令和5年度決算額	218,924 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0 人 工	
令和6年度予算額	224,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	0 人 工	
指標	アウトプット活動指標1	パーソナルアシスタンス登録利用者数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		75	73	75	74		
	↓						
	アウトカム成果指標1	パーソナルアシスタンス登録介助者数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		533	544	609	558		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	利用者と介助者のマッチングの課題の解消に向け働きかけを行っている。引き続き効果的な取り組みを検討する必要がある。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	より丁寧なマッチングや介助者を募集する際の助言などの支援を行うよう、サポートセンターへ働きかけを行っている						
来年度以降の方向性	引き続き、利用者と介助者のマッチングの課題の解消に向け、働きかけや効果的な取り組みの検討を継続する。						